平成２８年度　　事務事業評価シート

章	6	担いあうまちづくり　【その他の関連事業】
節	－	－
施策	－	－
目標	－	

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】 名称	H26決算	H27決算	H28予算	H29予算案	H30予算案	H31予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H29以降】
1	－	戦没者追悼式関係経費 69999001	保健福祉部	社会福祉G	S46	－	ソフト	一般会計		戦没者の霊を慰め、追悼することで二度と惨禍の起こる事のない平和な社会を維持することを目的とする。	H26	戦没者の関係者及び一般市民	国や北海道が行っている戦没者追悼式に準じて、戦没者遺族をはじめ関係者の参列のもと、市が式典を実施し、本市出身の戦没者の霊を慰め追悼し平和を祈念する。		戦没者追悼式参列者数	人	80	78	100	100	100	100	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合　計	 432 432	 432 432	 453 453	 434 434	 434 434	 434 434	H26以前	会場を、市民会館大ホールから中ホールへと変えた。	維持	国や北海道が行なっている戦没者追悼式に準じて式典を実施しており、高齢化等から参列者が減少してきているが、実施を希望する意見が多いことや、戦争の惨禍を後世に受け継いでいくという観点から今後も必要と思われる。	参列者の人数等を参考に、今後のあり方などを検討する。
											H27	上記のとおり	上記のとおり																	H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
											H28	上記のとおり	上記のとおり		－	－	－	－	－	－	－	－								H28	上記のとおり			
2	－	登別市名誉市民及び功労者表彰・市表彰事業 69999003	総務部	総務G	S52	－	ソフト	一般会計		市民の総意による感謝の反映として、市勢の発展に寄与した方などの功績をたたえることを目的とする。	H26	市勢の振興発展に寄与した方や、本市の自治、社会、産業、教育文化、体育等に顕著に功績があった方（登別市功労者表彰条例）	市勢の振興発展に寄与した方や本市の自治、社会、産業、教育文化、体育等に顕著な功績があった方を表彰した。	登別市功労者表彰条例、登別市功労者表彰条例施行規則	表彰回数	回	1	1	1	1	1	1	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合　計	 705 705	 1,507 1,507	 2,733 2,733	 2,569 2,569	 2,569 2,569	 2,569 2,569	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市勢の発展に寄与した方などの功績をたたえるため、引き続き行う必要がある。	市勢の発展に寄与した方などの功績をたたえるため、引き続き事業を行う。
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																H27	上記のとおり			
											H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	－	－	－	－	－	－	－	－								H28	上記のとおり			
3	－	市バス運行業務委託事業 69999004	総務部	総務G	S52	－	ソフト	一般会計		市バスを効率的に運行することにより、市民サービスの向上を図ることを目的とする。	H26	市が主催する行事、調査、視察及び研修参加者、または、市長が特に認めたもの（登別市車両管理規程）	市の各種事業にかかる参加者等の送迎のため、バスの運行業務を民間事業者に委託した。 【委託期間】 平成23年４月１日から平成28年３月31日まで	登別市車両管理規程	年間使用件数	件	301	295	－	－	－	－	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合　計	 12,956 12,956	 13,326 13,326	 0	 0	 0	 0	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	終了	平成26年3月に北海道運輸局から示された 「一般貸切旅客自動車運送事業の運転・料金の変更命令について」により、これまでの委託方法による運行ができなくなったため。	平成28年度から、バス2台を購入し、運転手を雇用することにより、直営方式にて運行する。
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																H27	上記のとおり			
											H28				－	－	－	－	－	－	－	－								H28				
4	－	ふるさとまちづくり記念品購入費 69999016	総務部	総務G	H21	－	ソフト	一般会計		ふるさとまちづくり応援寄附金の寄附者に感謝の気持ちをこめて、登別市の特産品等を贈呈することにより、寄附金による歳入確保と登別市のＰＲを行うことを目的とする。	H26	寄附者	寄附者に対して、寄附金額に応じた感謝の気持ちを込めて登別市の特産品等を贈呈する。	登別市ふるさとまちづくり応援寄附条例、登別市ふるさとまちづくり応援寄附条例施行規則	寄附件数	件	804	662	2,000	5,000	5,000	5,000	国庫支出金 道支出金 地方債 その他 一般財源 合　計	 3,175 3,175	 2,992 2,992	 48,243 48,243	 86,280 86,280	 86,280 86,280	 86,280 86,280	H26以前	平成25年度にはコンビニで納付をできるよう寄附者の利便性を向上し、記念品の見直しを行った。	改善	ふるさとまちづくり応援寄附金については、クレジットカード決済の導入や返礼品の追加などにより寄附が増加しており、返礼品を通じた当市の魅力を発信する絶好の機会であるとともに、地域の活性化にもつながっている。	地元企業と協力しながら、さらに魅力ある返礼品や新たなサービスの追加に取り組むとともに、より効果的な情報発信に努める。
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																H27	記念品を平成26年度に比べて増やし、寄附金額の増加を目指した。			
											H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	寄附金額	千円	18,417	15,215	40,000	100,000	100,000	100,000								H28	クレジットカード決済を導入しするなど、寄附しやすい環境を整えるとともに、新たな返礼品を追加し寄附金額の増加を目指した。			